



G8科学技術大臣会合

<別紙③>

「環境とエネルギー問題」ワークショップ in 沖縄

3人のノーベル賞受賞者による参加決定！

北海道洞爺湖サミットに先立ち、地球規模の課題の解決に向けた科学技術協力の強化などについて話し合うため、主要国(G8)史上初めてとなる科学技術大臣会合が6月15日に沖縄で開催されます。会合のプレイベントとして開催される本ワークショップでは、「環境とエネルギー問題」をテーマに、ノーベル賞受賞者を含むゲストスピーカーによる講演などを通して、いまなぜ科学技術が必要なのか、地域間・国際協力の可能性について考えます。

開催日時：平成20年6月14日(土) 9:00～15:00

開催場所：琉球大学法文学部 新棟 215教室 (裏面地図参照)

主催：沖縄科学技術研究基盤整備機構、琉球大学、
台湾中央研究院、ローレンスバークレー国立研究所

後援：沖縄県

参加者：有馬朗人博士

(日本科学技術振興財団会長・元文部科学大臣
沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員会共同議長)
「安全な原子力を使わざるを得ない。そして税金を払ってでも新エネルギーを」



スティーブン・チュー博士

(ローレンスバークレー国立研究所所長・1997年ノーベル物理学賞受賞
沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員会委員)
「エネルギー問題とその解決のために私たちができること」



北野宏明博士

(ソニーコンピューターサイエンス研究所副所長
沖縄科学技術研究基盤整備機構スペシャルアドバイザー)
「気象変動とエネルギー問題に対する生物学的アプローチ」



李 遠哲博士

(台湾中央研究院名誉会長・1986年ノーベル化学賞受賞
沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員会委員)
「アジア太平洋諸国の自覚と協力」



開催者：シドニー・ブレナー博士

(沖縄科学技術研究基盤整備機構理事長
2002年ノーベル生理学・医学賞受賞)



プログラム： 9:00～9:10 開催者挨拶

9:10～14:00 各参加者による講演(12:00～13:00 昼休憩)

14:00～15:00 パネルディスカッション

受講対象者：高校生(100名)・大学生(100名)・一般(50名)

参加料：無料

通訳：日英同時通訳あり

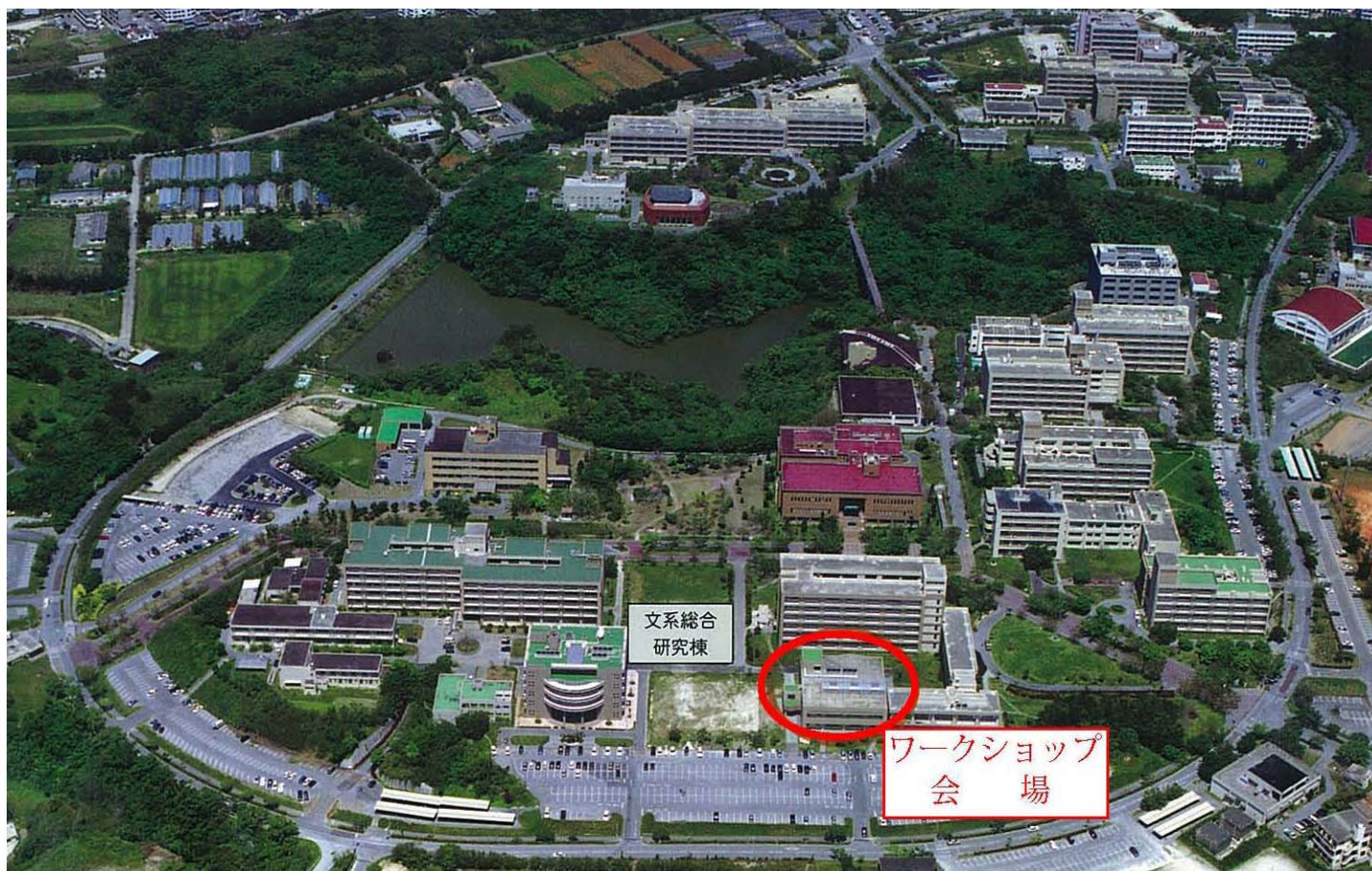
申込期間：平成20年5月19日(月)～5月30日(金) 但し、定員に達し次第締め切ります。

問い合わせ及び申込み先

琉球大学 学術国際部 研究協力課 地域連携推進室

電話：098-895-8019,8031 FAX:098-895-8185

月～金 8:30～17:15 (土・日・祝祭日及び12:15～13:00は除く)



G8科学技術大臣会合 「環境とエネルギー問題」ワークショップ

開催日時： 平成20年6月14日(土) 9:00～15:00

開催場所： 琉球大学法文学部 新棟 215教室

参加者： 有馬朗人博士(日本科学技術振興財団会長)

スティーブン・チュー博士(ローレンスバークレー国立研究所所長)

北野宏明博士(ソニーコンピューターサイエンス研究所副所長)

李 遠哲博士(前台湾中央研究院院長)

開催者： シドニー・ブレナー博士(沖縄科学技術研究基盤整備機構理事長)

建物配置図



法文学部新棟 2階

